

月刊 リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

雑誌は捨てずに
リサイクル

神奈川をとりまく 川や海の生き物たち

エコライフかながわの夏休み環境講座
工藤孝浩さんのお話



私は生まれたときから横浜市の神奈川区民で、現在も神奈川区に住み、今日もエコライフかながわまで自転車で来ました。私が子どもの頃から神奈川区は自然が少なく、今とあまり変わらないような都会でした。砂利道はほとんどなかったし、家の前にある川もコンクリートで覆われ、とても汚くて生き物はほとんどいませんでした。

大きくなるにつれ、自転車でいろいろなところを探検するようにになりました。本を読むと、「川の上流にはきれいな水があって、山に水が湧いていて…」と書いてあるので、「家の前は汚いけれど、上流にはきれいなところがあるのだろう」と期待して自転車で出かけましたが、家から2〜3キロのところまで川はなくなっていました。あっけなく大きな土管の中に消えていて、そこから先はわからないう。はつきり言ってがっかりしました。でも気を取り直して、「下流は海に注いでいるはず」と探検に出かけたら、

1キロも行かないうちに横浜の港に出ました。港の岸壁にはいろいろな生き物がいました。カニやフナムシがたくさんいて、クラゲも浮いていました。今から30年くらい前の、公害でいちばん海が汚れてしまった時期だったので、海の底にいるハゼのような魚は釣れませんでした。海の中ほどにいるイワシの仲間が釣れ、地元の海で魚を釣ることができてうれしかったことを覚えています。

ご紹介する写真は神奈川区の水辺を写したものです。水は緑のある山から流れ出していて、それが川になって海に注ぎます。神奈川区には川と言えるような川はない状況ですが、今日はこうした水の一生に従ってご紹介します。

▼**滝野川**——流れと生き物

神大寺はかつての野山の風景をkarouじて残しているとても気持ちのいいところで、ここから流れる水は滝野川の源流の一つとなっています。もう一か所の山らしい場所が豊顕寺です。市民の森になっていて、花見の名所としても有名です。豊顕寺の一番低いところは崖になっていて、崖から水がしみ出しています。



写真1 地下鉄構内から汲み上げてせせらぎ緑道に流れていく水

す。これは滝野川の支流となる反町川の上流にあたり、私が子どもの頃とは大きく姿が変わりました。現在は『せせらぎ緑道』という名前で、市民が散歩できる場所として整備されています。

せせらぎ緑道に流れている水は、この山から湧いている清水だけではありません。ところどころに写真1のような場所があって、地下水を汲み上げて1日に何度かどっと湧くようになっていきます。近くを走っている横浜市営地下鉄の構内にしみ出してくる地下水をためて、汲み上げて流す人工のせせらぎです。短い時

間に一気に流れてすぐ枯れるというように、流れたり止まったりとの差が激しいので、生き物にとってはとても厳しい環境です。

せせらぎ緑道でいちばん多く見かける生き物がアメリカザリガニです。日本に元々いたものではなく、食用ガエルの餌として明治時代にアメリカから輸入され、大船の養殖場に放されたもので、今では町中の生き物が住み着けないような厳しい環境の中でもたくましく生きています。

生き物がいれば、それを食べる鳥もやってきます。コサギはほぼ1年中せせらぎにいるザリガニを食べています。ごくまれにですが、カワセミもザリガニを食べに現れるようです。このように水がある、水の中の生き物だけでなく鳥たちもやってきます。

しかし自然に近い形のせせらぎはそれほど長くはなく、次第に僕らから見るとおもしろくないただのタイル貼りの水路になっていき、やがて水がなくなってしまう。水がない区間は、最近手を入れて小川のような雰囲気にはしていますが、木が植わっているだけで、そのまま海のそばまで続いています。昔はここ

に本当の川が流れていて遊べたものでした。

ようやく本来の川らしい流れを取り戻すのが、反町公園を過ぎて東海道線と京浜東北線が通っている高架の下からです。ここから海までは昔ながらの姿です。この水は下水処理場で処理して海に流してしまう水の一部を、川の水として流しています。海からも塩水がさか上り、海よりちよっと塩分が薄いという環境ですから、ここに現れる生き物は海の生き物です。潮が引くと、写真2のように泥が干上がった干潟のようなものが出てきて、こういうところを探すとカニなどがいます。ここで見つかるカニは大きなイボイボのはさみがあるクロベンケイガニ(写真3)。はさまれるとかなり痛いですよ。

さらに海に近づいて首都高速を越えると、海の生き物がかなり顔を出します。でも両岸とも垂直のコンクリートの壁なので、水面に近づく手段は一切なく橋の上から眺めるだけです。それでも大きなクラゲやボラなどは上から見ただけでもわかります。

▼入江川——流れと生き物
神奈川区内にはもうひと

写真2 滝野川の干潟



つ、入江川という川があります。滝野川は大部分が埋められてしまつて上流に人工水路があるだけです。入江川は海から上流まで何とか太陽の下を流れるようになっていきます。ところが川は悲惨な状況で、やはり垂直のコンクリートの壁で覆われ、水に触れる部分は鉄の矢板です。入江川の一番上流にも人工的に造った流れがあり、下水処理場で処理した水を流しています。こちらは時間によって止めたり流したりということはないので、生き物にとってはせせらぎ緑道よりむしろ暮らしやすいかもしれません。下水処理場の水は、そのまま海に流してしまうより、川の中を海まで時間をかけて流し

た方が環境のためにもよく、最近作られた下水処理場の中には、葉山町のように山の上処理場を作り、川を通して海に流しているところがあり



写真3 クロベンケイガニ

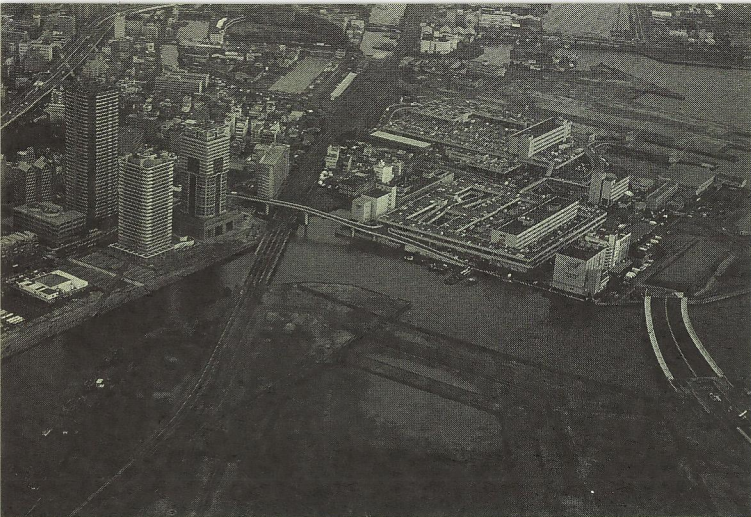


写真4

ポートサイド地区 右側の橋を向こう側に渡ったところにある建物が中央市場

ます。

海には満潮と干潮があり、潮が1日2回上がったたり下がったりしますが、それにつれて河口の水面も上下します。横浜線の大口駅裏手の流れは、海の潮の満ち引きで水の量が変わり、流れてきたごみが残されたりしています。そんな場所でも無理して川に降りたら、やはり生き物はいました。見つけたのは、誰かが逃がした金魚やミドリガメ、クロベンケイガニ。スズキという海の魚も上ってきています。スズキは大きくなると80センチくらいになります。入江川をさらに下って、い

ちばん海に近い場所に魚をつかまえるかご式のわなを仕掛けておいたら、変なカニが引っかけました。地中海原産で日本の港で大繁殖している、チチュウカイミドリガニという名前のカニですが、図鑑を調べても載っていません。それは日本に入ってきてから、まだ10年ちょっとしか経っていないためです。本来住んでいたカニが、環境の悪化で住めなくなってしまうような汚れがひどい場所を中心に繁殖しています。新しい帰化動物ですが、ゆでて食べるとおいしいそうです。

▼子安漁港と謎の魚

神奈川区周辺の海辺を説明するには、空から見た方がいいと思います。写真4はポートサイド地区を中心にした、みなとみらいの隣町です。一角に横浜の台所『中央市場』があり、中央市場と水路を隔てたところが『ポートサイド公園』です。みなとみらい地区の北はずれにあたり、公園として整備して市民が自由に出入りできるようになっています。ここは滝野川と海との出合いの場所でもあります。

海との境目、高速道路の下の日陰になっているところに

昔ながらの水路があって、その水路をたどっていくと入江川の河口にあたり、水路沿いに子安という漁師町があります。ここは横浜とは思えないタイムスリップしたような異次元空間で、漁師さんの船が繋がれていて、魚を捕る道具を置く小屋があつたりします。

子安の漁師が捕るのは真穴子^{まあな}です。穴子は不思議な魚で、生まれてしばらくは親と全然ちがう格好をしていて、平べったいレプトケパルス——『柳の葉っぱ』という意味の呼び名をもった幼生として、海の中を漂っています。東京湾にはたくさん穴子がいるのですが、どんなに大きな穴子からも卵が見つかったことがない。つまり成熟しないわけで、穴子の産卵場は東京湾にないことは間違いありません。どこにあるのかということも未だにわかっていない。太平洋のどこから幼生が流れてきて、その一部が東京湾に入ってきてご存じのようにながら、わからないことがたくさんある謎の魚です。

▼ポートサイド公園の生き物

ポートサイド公園の前を、



写真5 マハゼ釣り

横浜駅東口から出て山下公園に行くシーバスが通っています。岸壁はシーバスが通るたび波がおきて、土が持っていて、草を生やすために、土木の世界では新しい難しい技術を駆使した工事をして土を埋め込み、何とかここに葎という植物や緑の草花が根付くようになりました。冬場はカモメ類やカモ類など、たくさん海の鳥を見ることが出来ます。

公園の岸壁では釣りもできます。いちばんたくさん釣れるのはマハゼ(写真5)。我が家でもよく食べます。3年ほど前、職場でハゼを研究材料として大量に必要としていて、サンプルのハゼを採集するためうちの奥さんに釣りに行ってもらったことがあるのですが、たくさん釣れてすっかり楽しくなったようです。

ハゼが多い年には子どもにもたくさん釣れるので、釣りの入門としておすすめします。マハゼは岸に近い浅い海で一生を過ごします。産卵期の冬になると、オスのハゼは顔が広くなります。メスのハゼは変わりません。なぜオスのハゼの顔が広くなるかというと、海底に巣穴を掘る習性に関係があります。ハゼは穴を掘りたくても手足がない。使える道具は口です。オスは口で泥をくわえては出してということを繰り返して掘っていきます。巣の中がどんな形になっているのかを見るために、水の中でも固まる樹脂を入れて固めて取り出してみたら、トンネルの全長は3メートルありました。ハゼのオスの体長はせいぜい15センチ。そのオスが卵を産むための家であるトンネルを餌もとらず

に掘るのでドンドンやせていく。できあがった頃には口びるはむけて、身体も向こうが透けて見えるのではないかといいほどペラペラになってしまっています。そうやって苦労して巣を作り産卵するのです。でも、写真6のように、要領よく人間の作った缶の中で卵を生むハゼもいます。これはアカオビシマハゼで、缶の中から顔のぞいています。

釣りのできるデッキから水辺に降り、岩がごろごろしている下を掘ると砂地で、数はそれほど多くありませんがアサリがいます。はさみの大きなテッポウエビもいます。カクベンケイガニは名前の通り四角い形をしていて、水がかからない岸壁の高いところで暮らしています。カクベンケイガニがいるような場所の水に浸っている部分には、イソガニというカニがいます。

ここには岸壁からコンクリートの板が下げてあります。が、実験のために表面に溝やごつごつした部分を作って、生き物の着き方を調べています。この板を引き上げると、いろいろな生き物が着いています。例えば黒い二枚貝ムラサキイガイ(ムール貝)。強い糸でいろいろなところにくっ

ついて暮らしています。古い時代に伝わってきた帰化動物で、原産地はヨーロッパ。ヨーロッパと日本は地球の裏と表ですが、気候や海水の温度が似通っているので、帰化するものも多いようです。ほかに、ユビナガスジェビ——釣人がボサエビと呼ぶエビや、タテジマイソギンチャクなどがいます。イソギンチャクは私たちにとっては楽しい遊び相手で触手もきれいです。が、小さな海の生き物にとっては、触るとミクロの小さな毒針が身体にささってしまわれてしまい、そのまま餌にされてしまう怖い相手です。

こうした観察をするとき、捕ったものをその場でしっかりと観察するのはなかなか難しいので、水槽を持って行って観察します。

▼潮だまりは絶好の観察場所

子どもたちが大好きな水の中の生き物は、草原にはいません。私たちがこの公園に行き始めた頃は、まだこの草原が半分くらいしか作られていなくて、工事が途中まで進んでいたコンクリートの上でたくさん生き物を見ることができました。潮が引くと、コンクリートの上には潮だまり

ができ、取り残されたカニや小魚がいっぱいいて、逃げ隠れる場所がないので子どもたちにもどんどん捕れてしまいうおもしろい場所でした。しかもただ平らな部分だけではなく深い部分や割れ目があり、そういうところには砂がたまって生き物の住処になっていました。ここで一番多く見られるのはケフサイソガニで、30分でビニール袋いっぱいになるくらいとれます。

こんなふうに、潮だまりは子どもたちにとって大事な場所でした。ところが工事が進むと、潮だまりがなくなり草原ばかりになってきたため、観察を続けてきた子どもたちのグループは、「何とかしてほしい」と、横浜市の環境セミナーで発表するようになりました。発表では、「工事を中止してください」と訴えるだけでなく、「ポートサイド公園をこんな場所にしてほしい」という案も出しました。「おとなの付き添いがなくとも、子どもたちだけで行けるように階段を作り、生き物が住みやすいように石などを置いて潮だまりを作る」「水場とトイレ、それにシャワーも作る」というように。

数年経った現在、工事の最

後の段階で子どもたちの提案が取り入れられて、シャワー以外はすべて希望をいれた形にしよう。た(写真7)。

▼せせらぎ緑道での発見

せせらぎ緑道でのおもしろい発見をお話して終わりにしましょう。

三ツ沢小学校の裏では、以前から子どもたちがカニ捕りをして遊んでいました。流れの中にはザリガニ、崖の方には一生淡水で暮らすサワガニがいます。せせらぎ緑道が今のような姿になる前からい

ましたが、今いるサワガニはせせらぎ緑道ができた頃、別な場所から捕ってきた放流したもの。数年経たず、奥さんがこのせせらぎ緑道をウォーキングしていて、サワガニではないカニを発見しました。最初にご紹介したクロベ

ンケイガニです。これは海で育つカニなので、地下鉄の構内から水を汲み上げた人工水路にのりかき、不思議でした。海から上がってきたとも人が放したとも考えにくい。さらに驚いたことに、その後、せせらぎ緑道の水の中でモクズカニも見つかりました。はさみのところに毛のフ

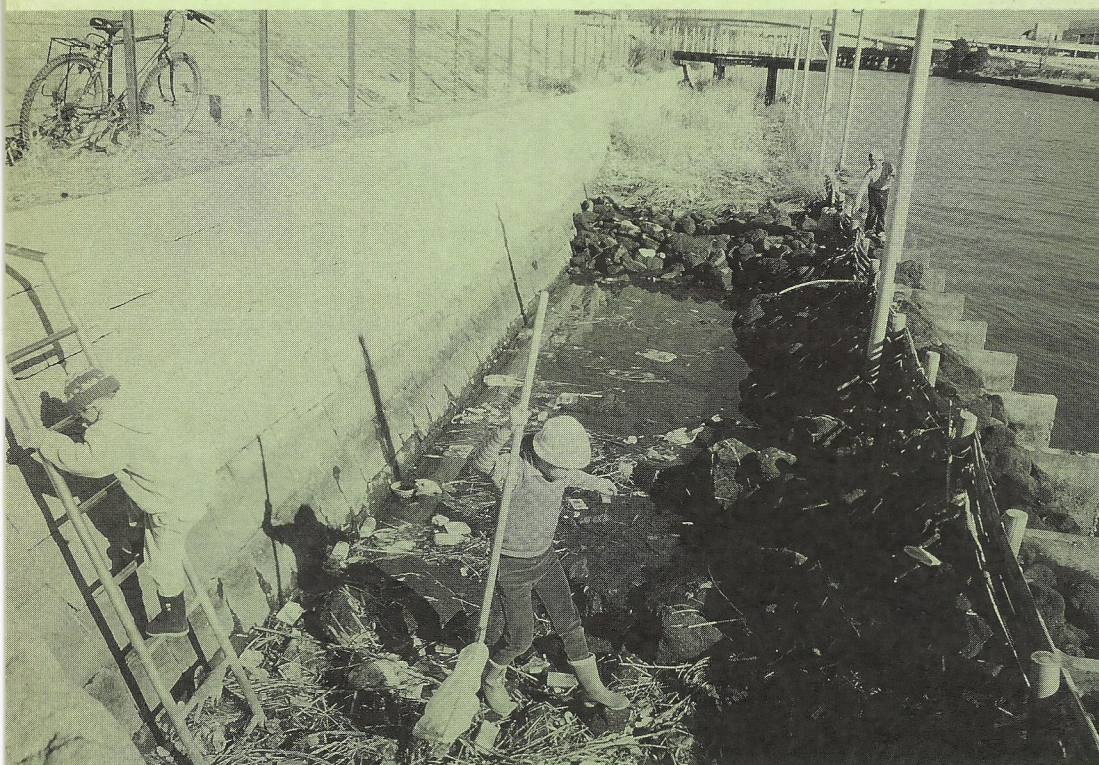
サフサがついているところからこの名前のついたカニは、足を広げると15センチくらい大きさがああります。

カニの子ども時代はプランクトンで、海水の中ですが暮らせないはず。たとえ真水の中で卵を産んだとしても絶対育ちませんから、このカニたちは海でプランクトン時代を過ごし、何らかの手段でここまで上ってきたとしか考えられません。けれども、せせらぎ緑道の水は下水管に入り下水処理場で処理されて海へ流しています。逆走したとしても、下水処理場の装置を通過してくるとは考えられな



写真6 空き缶の中で産卵するアカオビシマハゼ 缶の回りの貝はムラサキイガイ

写真7 ポートサイド公園にある子どもたちの観察場所



い。ところが役所に行っても、せせらぎ緑道から横浜駅西口を流れる川に向かって、別ルートの排水管があることがわかりました。あの川は海につながっていませんから、管を逆走すればせせらぎ緑道まで上がってくることは理論的に可能です。

本来は下水処理場に行くべき管以外に、なぜ別の管があるのかと言うと、神奈川区の下水管は雨水と家庭から出る汚水が一緒の管の中を流れているため、大雨が降ると水量が非常に増えて下水処理場がパンクしてしまう可能性があり、それを防ぐためにバイパ

スをつくって直接海に流れるようにしてあるそうです。カニの子どもは、1・5キロ以上ある管の中を歩いてやってきたのでしょうか。

この話には問題点が2つあります。大雨の時には処理されない水が海に出てしまうこと。そして、うわべだけは生き物が住めるような水路を作ったけれど、実際には生き物が行き来できないような場所だということ。

最近うれしいことに、これをひとつでも解決しようという動きがでてきました。せせらぎ緑道は作ってから10年以上経ちます。横浜市下水道局では問題点をあげて改修して、せせらぎ緑道を良いものにしていくと動き始めています。そのために地元の様々な人たちの意見を聞くとう、これまでも調査やホテルの飼育をしてきた三ツ沢小学校の子どもたちやせせらぎを愛する市民を集めて改修計画を立てているところです。

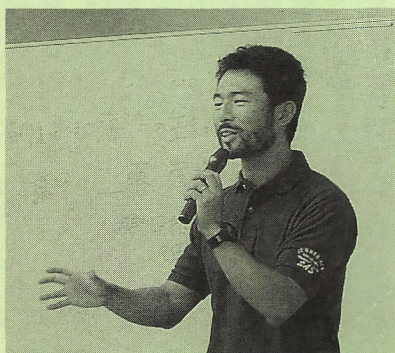
これで今日の話は終わりますが、私はこうして話を聞くだけでなく、自分で生き物にふれて体験することがいちばん大切だと思っています。ぜひ機会を作って生き物にふれてみてください。

「野島の海・自然観察ガイドブック」

海をつくる会・著 300円+税

「横浜の海にふれるには、神奈川区は決して条件のいい場所ではありません。横浜で唯一自然にふれることができ、私がいちばんおもしろいと思っている海が、金沢区の野島です。この冊子は私が参加している海のボランティア団体で作ったものです」と工藤さん。お話に出てきた海の生き物の写真もたくさん紹介されている。

入手したい方は、横浜市神奈川区三ツ沢下町9-3 坂本方 海をつくる会 (TEL・FAX045・313・6160) までご連絡ください。

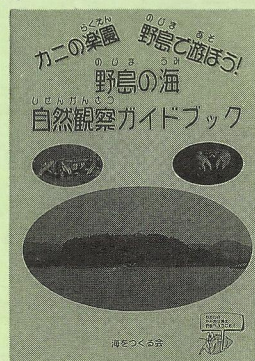


くどう・たかひろ

「横浜の海に潜り始めたのは18年前。東京水産大学で卒論を書くために地元の海に潜って以来です。社会人になってからも、現在のように仕事として海にかかわれなかったときでも、プライベートな時間を使って海に潜り続けてきました。18年前、海の水は今よりもっと汚くて、海に潜るとしばらくは身体に油臭さがこびりつくくらいでしたが、今はそんなことはなくなりました。水質としては20年くらい横ばい状態ですが、生き物はたぶん昔のほうが多かったのではと感じています。海の生き物を見ても、温暖化傾向を実感します。この4~5年、南方の生き物が増えてきましたね」

神奈川県水産総合研究所主任研究員。水産総合研究所は三浦半島の先端、城ヶ島にある。山下公園の海底清掃などの市民活動・海の世界教育にも取り組んでいる。

今回の講演は7月29日に横浜市神奈川区にあるエコライフかながわで行われた。川・海の生き物、せせらぎ緑道などの写真は工藤さんによるもの。





研究所入口のとんぼ池

「入り口のとんぼ池に気がつきましたか」と森清和さんの市民講座は始まった。横浜市環境保全局が環境月間中に主催した、いくつもの行事のひとつ。環境科学研究所（磯子区）では所内見学と主任研究員の森さんによる講義——とんぼや蛍の飛びかう町づくり——が行われた。

森さんは長らく、市中にとんぼ池や蛍の生息地を増やすエコアップ研究と実践活動をしてきた人。エコアップとは自然と共生する町づくり政策の一環であり、エコシティの実現を目指すものだ。とんぼ池とは自然度の高い池を示す横浜での呼称。

「とんぼを捕って遊んだり、蛍を見に出かけるのは、日本独特の文化です。韓国人、ネイティブアメリカンに見られ

るくらいで、アメリカでは野蛮とされてきました。ヨーロッパには虫の研究者はいてもコレクターは変人とされ、虫に親しむ習慣はありません。とんぼは刺す虫と呼ばれていて、悪魔の縫い針と呼ばれています。ところが最近のドイツの庭にはたいいていビオトープが作られ、とんぼ池ができています」。

とんぼや蛍の生態系に関するお話を予期していたのだが、森さんは虫にまつわる文化論を展開し、そのおもしろさに引き込まれてしまった。そういえば虫の音を感じする脳の位置が、日本人と外国の



どうする？ どうなる？ 環境教育17

とんぼが飛びかう町づくり

人では違ふとか。虫の声を愛でる事自体、特異な民族性とも聞く。

森さんは種々の論文に加え、小学校4年の国語教科書に『とんぼの楽園づくり』と題して著している。古代の銅鐸にすでにとんぼの絵が入っていたこと、森さんの少年時代にはたくさんのぎんやんまが飛んでいて、夕方やと捕まえた時にドキドキしたところ、米作りと自然環境、絶滅危惧種と自然保護活動について、さらに簡単なとんぼ池作りの図などが載っている。4年生は水田と自然の漢字をここで学ぶ。環境に関連した記載がこうした形でいろいろな科目に取り上げられているのだ。森さんがとんぼや蛍をテーマにし、昆虫の好きな子どもを育む活動を続けていることに、連綿と続く命が重なりあっている。

とんぼの飛翔距離は1キロ。その圏内にとんぼ池をいかに増やしていくか。とんぼの生息できる町がつまりエコシティというわけだ。会場からは蛍の復活を願った自然環境作りへの質問が出た。餌になるカワニナはいても蛍が生息できるとは限らない。酸素の多い流れ、鯉やザリガニがない、夜明るくないなど様々な条件が必要なのだ。蛍

は今もわからない部分が多いと森さんは話す。

この日、時間をずらして所内の見学があり、減圧されたダイオキシン等分析室、環境ホルモン等の水質試験室、雨水分析機のある部屋、水域環境を調べる魚類飼育室を案内してもらった。他に地盤研究や、大気などの試験室があり、都市持続に関する研究全般がなされている。

三宅島の火山噴火以降、雨の酸性度が高まっている。6月上旬、研究所のある磯子区で降り始めの1ミリリットル2・98と高い数値を示した。3を越すと皮膚障害を起こす人が出たり、農作物に悪影響を及ぼす。降り始めの雨に濡れるのは避けた方が無難だろう。

衛星写真を見ると、噴煙が南風に乗って伊豆半島の東側にぶつかり、相模湾をぐるりとめぐって横浜・東京の上空を覆っている。二酸化硫黄を含んだ噴煙が酸性雨を降らせる様子が目に見えるようだ。私たちが今生活している所で、何が起きているかを知り、対策を講じるために環境科学研究所はある。調査研究や計測・分析の情報を得たり、簡単な調べ方を教わったり、もっと身近に活用されている機関だと思った。（ササキミチコ）

環境教育のサポーター

本牧市民公園、大道小学校と市内のとんぼ池が紹介されている。すみかを追われて来たとんぼだが、ビルの屋上でも池を作ればそこは楽園。森さんが登場する。

NHKビデオ

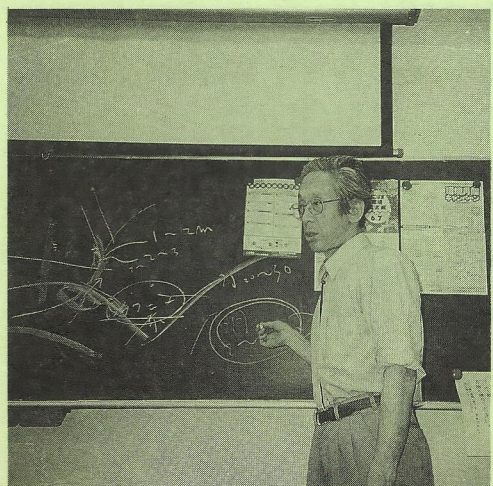
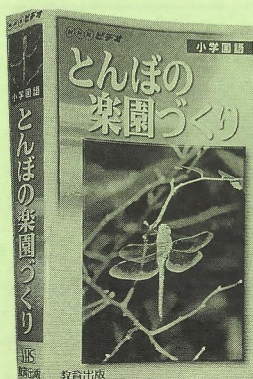
「小学国語とんぼの楽園づくり」

発売/教育出版

03・32338・6854

カラー20分 18900円（税込）

書店注文で入手可



カワニナの生態について説明する森さん

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

リサイクルフェスタよこはま2001 フリーマーケット出店者募集

ごみ問題は私たちの生活に最も密着した問題のひとつ。その発生量を抑えて減量化や資源化をはかり循環型社会を築いていくことは、21世紀を担う子どもたちのために、私たちおとなが取り組んでいかなければならない緊急の課題です。

循環型の社会を作るためには行政の不断の努力はもちろん必要ですが、市民や事業者がさまざまな場面で

ごみを減らすことを意識して行動していくこともまた不可欠です。「ごみを減らして資源化しよう」という意識を生活習慣として身に付けるために、家庭や学校における環境教育がますます重要な位置を占めるようになってきました。

10月は「リサイクル推進月間」です。リサイクルを推進するためのさまざまな試みが計画されていますが、環境事業局では取り組みの一環として、「リサイクルフェスタよこはま2001」を企画しています。今年のテーマは、「21世紀の子どもたちのために！」

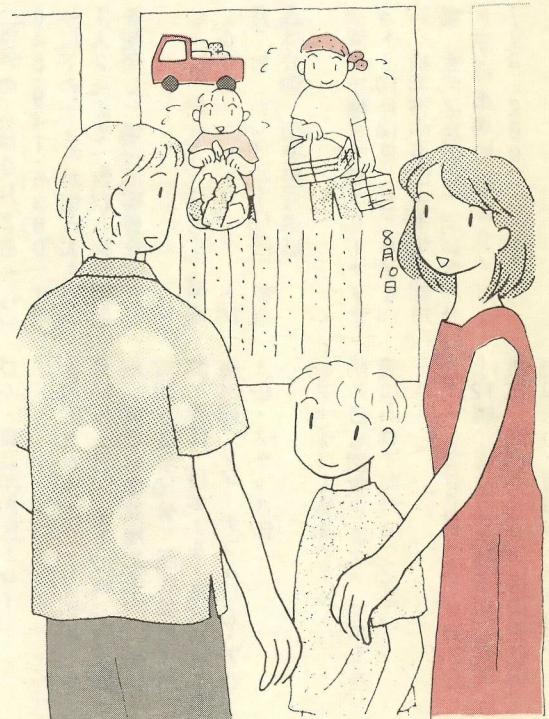
を進めようごみ減量・リサイクル 創ろう循環型社会」。

リサイクル工作教室、市民や事業者が取り組んでいるごみを減らすための活動や横浜市の現状についての紹介、ステージでのイベントなど、親子で楽しみながらごみ問題やリサイクルを学ぶことができる催しです。

また、「リサイクルフェスタよこはま2001」のイベントの一つとして開催する「リサイクルフリーマーケット」の出店者を、現在募集しています。家庭で不用になったものでも、それを必要としている人に手渡すことができるのがフリーマーケット。そのまま放置しておけばやがてごみになってしまうものを生かせるのが、何ともうれしいですね。ぜひ、ご参加ください。

なお、会場では環境絵日記の展示も行う予定です。

10月20日(土)・21日(日)10時30分～16時 パシフィコ横浜展示ホール(Aホール) JR・東横線・横浜市営地下鉄 桜木



町下車
両日とも1000ブース(応募者多数の場合は抽選) 出店料2000円 事業者の出店不可
お申し込みは、往復はがきに氏名・郵便番号・住所・電話番号・主な出店物・出店希望日を記入して、希望日ごとに、〒231-0017 横浜市中区港町1-1 横浜市環境事業局減量推進課「リサイクルフェスタ フリーマーケット」係
8月31日締切
問い合わせ
環境事業局減量推進課
TEL
045・671・3817
FAX
045・662・1225

生ごみコンポスト容器の講習会を開催します！

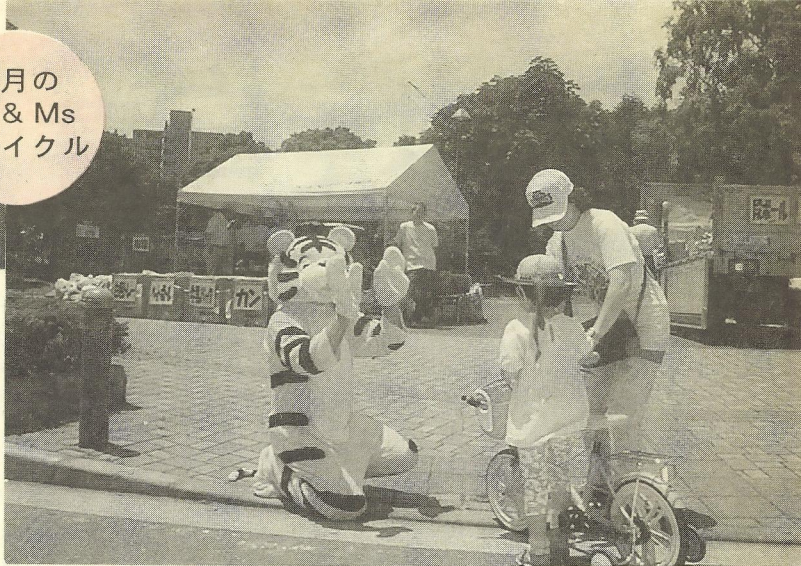
「コンポスト容器を購入してみたいけど、虫や悪臭が心配...」という方々のために、専門家によるコンポスト容器の正しい利用法講習会を開催します。すでに購入して使っているけれど、どうもうまくいかないという方も、ぜひご参加ください。

9月27日(木)14時
エコライフかながわ(横浜市中区平川町3-16) 045・413・3196
講師/福渡和子さん(生ごみリサイクル全国ネットワーク事務局 局長)
申し込み方法/横浜市環境事業局減量推進課に、電話・FAX・Eメールのいずれかの方法でお申し込みください。
FAX・Eメールの場合は、氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記。
締切 9月19日(水)
TEL
045・671・2553
FAX
045・662・1225
Eメールのアドレスは下記。件名に「コンポスト講習会参加希望」として送付してください。

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

リサイクル 掲示板

残暑厳しい時期に暑苦しい写真でごめんなさい。汗まみれになって気ぐるみの中でがんばっているのはリサイクル組合ジュニア部会のメンバー。かながわセンターリサイクルに毎回登場予定とのことなので、様子をながめてら古紙やびんを持ってきてくださいね。(BON)



*リターナブルびんとは、酒びん・ビールびん・ウイスキーびんなどの再使用できるびん

- 菊名おもちゃの病院 9月8日(土)10時~15時 電話でセンターに申し込んでから持ち込み 菊名地区センター045・421・1214 人を傷つけるおそれのあるもの・家庭用100V電源を使うものを除く 1人2点まで 先着24点
- 旭区ふれあい市場フリーマーケット 9月9日(日)10時~14時 雨天中止 イトーヨーカ堂 鶴ヶ峰店・西友二俣川店 フリーマーケット・ファイバーリサイクル 主催/旭区減量化・リサイクル推進協議会 問い合わせ/環境事業局旭事務所 045・953・4811
- リサイクルフェア2001 9月15日(土)10時~15時 雨天の場合翌日 泉区役所1階区民ホール・区民広場・区役所横和泉川沿いプロムナード・地蔵原の水辺 不用品の交換・販売・リサイクル品の展示及び抽選販売 主催/いずみリサイクル促進事業実行委員会・泉区減量化・リサイクル推進協議会 問い合わせ/泉区役所街の美化担当 045・800・2398
- 自然観察会「田んぼの観察」 舞岡ふるさと村虹の家 9月22日(土)9時30分~ 雨天中止 参加費/小学生以上2000円 電話・FAXなどで申し込み 045・826・0700 FAX 045・826・0749
- さわやかカモメ フリーマーケット 9月22日(土)10時~14時 雨天の場合は翌日同時開催 泥亀公園(金沢区役所となり) 不用品の交換・販売・リサイクル品の展示及び抽選販売 主催/金沢区減量化・リサイクル推進協議会 問い合わせ/金沢区役所街の美化担当 045・788・7808
- リサイクルフェア 9月22日(土)10時~14時 雨天実施 栄公会堂 リサイクル家具の展示と抽選・リサイクルクイズ・パネル展示 問い合わせ/栄区役所街の美化担当 045・894・8488
- 都筑おもちゃ病院 10月6日(土)10時~11時・13時~14時 都筑地区センター工芸室 9月1日から電話受付・先着順(区外の方は9月2日から) 045・941・8380 小学生以下の子どもが使うおもちゃ 1人2点まで 無料(特殊部品を使用した場合は実費負担)
- 中区民祭りはろー横浜 2001 フリーマーケット 10月7日(日)10時~15時 根岸森林公園 雨天翌日順延
- 南部市場まつりフリーマーケット 10月14日(日)9時~14時 横浜市中心卸売市場南部市場(金沢区鳥浜町) 問い合わせ/南部市場管理課 045・779・2002
- 泉区センターリサイクル 9月2日(日)9時~12時 雨天実施 環境事業局泉事務所 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・リターナブルびん・アルミ缶・スチール缶・小物金属・ペットボトル・食品用白色トレイ・発泡スチロール
- センターリサイクルinせや 9月1日(土)9時~12時 雨天実施 二ツ橋公園 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・アルミ缶・スチール缶・小物金属・ペットボトル 10月休
- かながわセンターリサイクル 9月9日(日)10時~14時 雨天実施 反町公園神奈川区役所 問い合わせ/エコライフかながわ 045・413・3196 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・リターナブルびん・食品用白色トレイ
- 旭区センターリサイクル 9月16日(日)9時~12時 雨天実施 環境事業局旭工場内(相鉄線西谷徒歩10分) 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・リターナブルびん・アルミ缶・スチール缶
- ファイバーリサイクル 雨の日も回収します。ビニール袋に入れてお持ちください。 栄区 9月8日(土)9時30分~12時 栄区役所駐車場 雨天実施 問い合わせ/街の美化担当 045・894・8488
- 青葉区 9月22日(土)10時~12時 雨天決行 青葉区役所第二駐車場(市ヶ尾駅徒歩6分) 問い合わせ/青葉区役所街の美化担当 045・978・2299
- 戸塚区 9月29日(土)10時~12時 雨天決行 戸塚区役所駐車場 問い合わせ/戸塚区役所地域振興課 045・866・8412
- ファイバーリサイクルネット ワーク 問い合わせ/045・710・6507 回収拠点がない場合、数日前から回収していること、事情により拠点回収を行わない場所もあるため1週間前に確認してください。また雨の日も回収を行うので、ビニールに入れてお持ち下さい。
- 泉区 9月11日(火) コープかながわ中田店・荻丸店・谷戸入口店・和泉店他
- 旭区 9月18日(火) 借恵学園・旭ホーム・コープかながわ白根店・東京電力旭営業所他
- 磯子区 9月25日(火) 磯子市民ネット事務所・汐見台団地・コープかながわ洋光台店他
- 都筑区 9月25日(火) コープかながわすみれが丘店他
- 瀬谷区 9月27日(木) コープかながわ瀬谷店・阿久和店・長屋門公園他
- 港南区 9月27日(木) 日限山デポー・コープかながわ日限山店・野庭店・ながの幼稚園・横浜そごうダイヤハイソ正門

「私がこの業を始めたのは中学生の頃で、父親の仕事を手伝ったのがきっかけでした。現実には飛び込んだのは16才で高校生でした。父親が関わっていた組合で『これから若い人も顔を出すように』という話になり、メンバーの何人かが子どもを連れてくるようになって、ぼくも合に顔を出すようになりました。おじさんばかりだったけれど、同年代の仲間もできた。それから40年、この仕事をしています」

学校に通いながら仕事を?

「その頃うちには従業員がいたのですが、続かなくて辞めていってしまふ。車がないとこの仕事はできない。でも親父は免許がないから運転できません。『おやじ、どうするんだらう。かわいそうだから免許とって手伝うか』。そういう気持ちでした。」

当時は16才でも免許をとれたんですよ。でも自動車学校には入校を断られて、試験場に直接とりに行きました。免許の種類は三輪車。オート三輪でした」

驚いたことに、普通免許とは別にオート三輪の免許があったのだそうです。その後、仕事に必要だからと、大型や特殊車両の免許も取得しました。

「いま古紙の集団回収が中心です。量がたくさん出るところはうちの連れ合いと行って、小さ

いところは1人で回収します。

2人でも回収できないほど量が多い場合もあって、たくさん集まるのはありがたいことなんだけれど、コストも身体も厳しい。月1回の回収だと、車が2〜3台必要だから自分の1台以外は借りて、人も5人頼んで食事代と日当を払う。そうするとほとんど残らないですね。それで試行錯誤しながら、回数を増やすなどして続けてはいます。

古着でも金属でもびん(カレット)でも手作業の部分はある

ますが、割と機械化されています。でも古紙は集めるのも分別するのも手作業ですから、足腰を傷めることも多いですね。まあ身体は何とか丈夫ですが「ふだんから鍛えているんですか」

「野球やっているんですよ。井土ヶ谷モンキーズっていうクラブチームですが、ロートルはマスターズで(笑)。代表・監督・オーナー、それに35〜36人の選手がいて、最近『国体へ出よう』という目標でがんばっていますよ。スポンサーがついていないような区や市の大会などで優勝すると、出られるらしいですね。野球歴は小学校時代の少年野球以来で、組合の同世代の仲間たちと野球を再開したときには、ユニフォームを6着作りましたよ」

6チームに所属していたとい

うことですか。

「いや、1チームでデザインを変えて6枚作ったんです。『ジャイアンツカラーにしよう』とか、『それじゃだめだ』とかね(笑)。野球をやっているとおもしろくて、おなかが空かない。だからずっと続いています。ただ、練習や試合は日曜で、資源回収があるからなかなか出られない。『日曜の回収はやめたいなあ』と思って話をしてみるんだけど、『子どもが休みの日ということに意味がある』って言われて。確かに現場で回収していると、子どもたちが自分で持ってきたり、リヤカーで集めたりして車に乗せる。そういうとき、何気なく聞かれるわけですよ、『これどうするの?』って。『君たちが集めたものを問屋さんに持っていくって仕分けして、製紙会社で溶かして紙になって戻ってくるんだよ』と話します。ふだんお母さんたちが古紙を集めているのを見ているから、『捨て



■よしだ・かずみ ■家族は奥さんと20代の「自分の道を行っている」息子さんが2人。息子たちは朝晩一緒に食事をしながら、父親の仕事にアイデアや意見を出してくれる。組合では古紙委員会に所属、今期から理事。地域での活動も大切にしている、26年続けている消防団はその一つ。暮れには徹夜で自分の町の警備(「火の用心、カチカチ」)、火事やお祭りのときには住民の安全の確保、その合間には訓練や大会と忙しい。「広報や町内会でメンバーを募集してもなかなか集まらない。問い合わせの電話は、『給料はいくらですか?』っていうのだけ。消防団はボランティア。君の熱い意欲を待っています! (笑)。でも、地方では競って入るところもあるのだとか。自分の住んでいるところは自分たちで守ろうという意識が強いんだね」 ゴミ問題解決にもこの考え方が必要ですよ!

やだめなんだな』ってことはわかってる。でも、それが新聞や箱になって帰ってくるころまで知らないで、リサイクルは浸透しないでしょうから。

集団回収はいいシステムです。でもぼくには、このままだと集団回収が崩壊するのではという不安感があります。それくらい追いつめられているということですが、何とかできる限り続けていきたいと思っています。それには、学校の授業にもっと取り入れて子どもの頃からリサイクルの考え方を身につけてい

てほしいし、回収方法のシステム作りもするなどして、打開策を見つけないといけませんね。

この業界は相場で動いています。いま古紙も鉄くずも悪い状態ですが、この業界の人は耐えることにすごく慣れている。耐えてがんばっている、ということ

この業界は相場で動いています。いま古紙も鉄くずも悪い状態ですが、この業界の人は耐えることにものすごく慣れている。耐えてがんばっている、ということ

その10 夏の気がかり



鶴田由紀

ただいま子育て奮闘中！

紫外線の害

お暑うございます。皆さま、いかがお過ごしですか。うちの息子は、暑いさなかでも元気に走り回っています。

子供って、外遊びをさせなきゃならないように育児書に書いてあるので、仕方なく近所の公園なんかに行くと近所ですけど、ギラギラの太陽の下で遊ばせるのって、今一つ気が進まないんですよ。

紫外線に当たりすぎると、皮膚ガンになる可能性が高まるとか、オゾン層が破壊されて地球に到達する紫外線量が増えているから、子どもの紫外線対策を講じている国があるとか聞くと、我が国の呑気に何となく恐怖さえ覚えてしまいます。

この頃は母子手帳に、「日

光浴しましょう！」という奨励こそ載らなくなったそうですが、積極的な対策を呼びかける風も無く、「帽子をかぶりましょう」と言うくらい。帽子をかぶせたって、手の甲なんかは真っ黒くなってしまふんですよ。

予防策として、午前11時から午後2時ごろの外出を避けるとか、長袖を着るとかいうのもあるようですが、お昼前の時間帯はチビちゃんたちの外遊びタイムだし（午後や夕方）、もっと大きい子が遊ぶので、チビは危なくて遊ばせられない、長袖なんて、くそ暑いのに着てられっかよってなもんです。

オーストラリアでは、子供の日晒け止めクリームなんかを使うそうですが、化学物

質を塗ってから紫外線に当てるのは、もっとイヤなんですね。

なるべく日陰で遊ばせるとか、長時間遊ばせないというくらいしか予防策はなくて、なんとなく大丈夫かなあと不安に思いながらこの夏を過ごしました。

エアコンというもの

夏のもう一つの気がかりは、エアコンです。うちには団扇と扇風機しかありませんが、今はたいいていの家に（たいていの部屋に？）ありますよね。このエアコンというシロモノ、特に小さい子どもには、大変良くないような気がします。

人間の汗腺の数は、後天的に決まる部分が大きいところから聞いたことがあります。生まれてから数年間の環境で決まってしまうたら、汗をかけない子になってしまうのではないのでしょうか？

以前、スウェーデンを旅行したときに、両親がマレーシアから移住してきたという青年と話したことがあります。つまり生まれたときからスウェーデンにいるマレーシア

人、というわけなんですけど、彼は寒いのは平気、暑い方が苦手と言っていました。

赤ちゃんはとても汗っかきで、真夏の暑い中、汗だくでお昼寝しているとアセモが沢山できます。だけど、それが可哀想だからってエアコンの効いた涼しい部屋に慣れてしまったら、彼らの身体はオカシナことになりはしないんでしょうか？そういう学術的な研究、どこかにあったらぜひ教えて下さい。

皆がエアコンで室内の熱を外に放出するから、外気がますます暑くなって、夏をより一層不快にしています。夏は暑いに決まっているのだから、暑いなと思って過ごせば良いのに、人工的に涼しくしようなんて、神をも恐れぬ行為だと思えます。涼しくしたかったら、アスファルトをひっぺがして、木を植えて、水辺を増やして、エアコンを切れば良いんです。大人の浅知恵が作った高温と低温の空気にとっかえひっかえ曝される赤ちゃんたちは、将来どんな影響を受けていくのかと、本当に気がかりでなりません。

▼つるたゆき▲訳書（共訳）に『生物多様性の危機』（ウラングナ・シヴァ著 三一書房）『ただいま』は環境配慮の視点から子供と育児を取り巻く状況を考える隔月連載エッセイ

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。
だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

●びっくりその3

再生紙なのにソフト。
バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい！

風邪をひいて鼻水がとまらないとき、ティッシュの箱を抱えてこんでいたあなた、一度このトイレットペーパーを試してみてください。愛用者の某リサイクルデザイン関係者（若い女性です）いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトレペだと大丈夫なの」（実話です）。

リサイクルボーイ
トイレットペーパー

シングル芯なし 130メートル
1パック（6ロール）あたりの
価格 420円



ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

水道の蛇口はどこへ行く ???

リサイクルデザインの母体 リサイクル組合を背負って立つジュニア部会のメンバーが、リサイクルの現場で使われている用語について解説します。

横浜市資源リサイクル事業協同組合 ジュニア部会

魚地 浩司

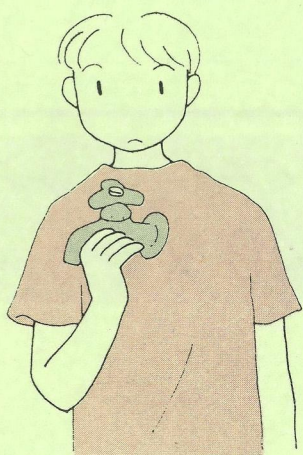
横浜アルコ株式会社

家庭でお使いになっている水道の蛇口が、どのようにリサイクルされているのか、考えたことがありますか？水道の蛇口をリサイクルするのは、蛇口が壊れたときか、家を解体した場合以外にはまずありません。つまりよほどの事が無い限り、取り外した水道の蛇口がどのようにリサイクルされているのか、目にすることは無いと思います。そこで、今回はこの取り外した蛇口が、どのようにリサイクル業者に引き取られリサイクルされているかを紹介しましょう。

「蛇口の色は？」と聞かれたら、何色を思い浮かべますか？ステンレスに代表される銀色ではありませんか？実は蛇口の材質は真鍮と呼ばれるもので、JIS規格で黄銅と呼ばれる真鍮は銅と亜鉛（約6・4）の合金で黄色です。外側に錫メッキがしてあるので見た目は銀色に輝いていますが、中身の色は違うのです。皆さんの周りには真鍮の製品は、鍵（南京錠）・トランペットなどの楽器類・五円玉などで、黄色の金属は真鍮と思えばほぼ間違いありません。

真鍮スクラップと言っても、形状や銅と亜鉛の成分比によって皆さんの規格があり、蛇口に関しては、並黄銅くず——通称『込真鍮』と呼ばれています。蛇口にはプラスチック・ステンレス・ゴムなど、真鍮以外の異物がついてるので、込真鍮の規格に合わせるために蛇口を選別解体しなければなりません。選別解体作業をした後に国内メーカーへ送られて溶解・再生されるわけですが、この選別解体作業は手間がかかり、人件費の高い今ではコスト高で作業が難しくなっています。こうした理由から、一部の込真鍮は、コストを抑えるため最低限の選別で大きい異物のみを取り除いて解体作業をするだけにとどめ、人件費の安い中国へ輸出されています。

HONEY?



中国へ輸出した真鍮は、再度選別したのち真鍮として再利用されます。用途は純度が高くない器物（食器類・壺・仏像など）に再生されます。もしかしら家にあつた蛇口がリサイクルされて、中国土産の仏像になって帰ってくるかもしれませんね。

余談ですが、込真鍮を輸出する時には、英語で書類を作らなければなりません。「込真鍮はどう英訳するのか？」「アメリカには込真鍮はないの？」と疑問をもたれるかと。

思いですが、アメリカにも込真鍮はあるのです。アメリカには非鉄金属標準規格（NARI）があり、込真鍮の規格にあてはまる品はHONEY（ハニー）と命名されています。その他には特号銅線屑をBARLEY（バーリー）、上銅屑をCANDY（キャンディ）と呼びます。残念ながらその由来はわからないのですが、お菓子や人の名前のようにですね。

このように金属屑も国際的に流通して、リサイクルされています。リサイクルの輪が着実に世界に広がっています。

使ってびっくり！リサイクルボーイ・トイレットペーパー

●びっくりその1

トイレットペーパーに芯がない！でもふつうのホルダーで使えるんだよ。

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。ふつうの芯なしタイプは専用ホルダーが必要だけど、リサイクルボーイトレペは、ふつうのトイレットペーパーと同じようにセットできて、最後まで使えます。

●びっくりその2

ずっしり重い固太り！それもそのはず、ふつうのトイレットペーパーの2倍以上の長さだもの。

手にするとずっしり重い。それは巻きがしっかりしていて長〜いから。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつなくなるけど）。一般的な再生紙のトイレットペーパー（シングル）は60メートル。これに対してリサイクルボーイ・トイレットペーパーは130メートル。なかなか使いきらないのも当然です。



リサイクルの 風景 10

中国のスクラップ工場

この春、上海のリサイクル状況を視察する機会に恵まれました。今回は上海の印象的な風景をお届けします。

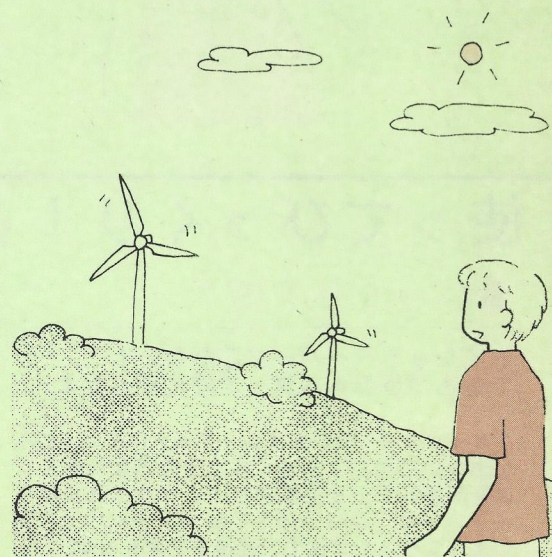
1000坪ほどの工場の中は、原料となるスクラップと人であふれていました。ここは上海シグマ・メタルズの選別部門となっている工場です。

アメリカやオーストラリアから輸入したシュレッダー屑は、まずベルトコンベア式の大選別機で大・中・小に分けます。圧巻はその後の選別風景です。平均年齢20才強、1300人の従業員のうち800人が選別に携わり、スクラップに群がるようにして自分の目でより細かく選別します。きめ細かく、速く、そして正確に分別を行うため、何度も仕事の能力についての検定を受け、不適合とされた場合にはやめなくてはならない厳しい職場ですが、能力と努力次第では2〜3倍の収入を得ることができる一面もあります。平均月給は800元（1元＝約15円）程度とか。

中国へ来ると「人海戦術」という言葉を実感する場面によく出会いますが、写真からもそれを感じていただけることと思います。改めて労働力の豊富さに驚き、うらやましくも感じました。

（秋元康男）

この数字ななんだ？ 40メガワット



化石燃料や原子力を使わない発電方法「風力発電」。クリーンなエネルギーとして注目されていますが、日本の取り組みは先進国の中では最も遅れていて、1998年末の導入状況は40メガワット。世界の風力発電導入状況は9208メガワットですから、日本は世界の0.4%に過ぎない状況です。

風力発電がさかんなデンマークでは、1990年に約6億キロワットの電力が風力発電から生み出されています。これはデンマークの発電量の約2%を占める量となっています。

足利工業大学の牛山泉教授の試算によると、「日本の陸上と大陸棚を最大限に利用して

風力発電を行うと、年間484億キロワット時の発電量が得られる」という結果が出ているそうです。これは平成元年度の日本の電力消費量のほぼ10パーセントにあたるとか。

デンマーク並みに達するには、コストの問題などを解決する必要がありますが、ここ数年、地方自治体などで風力発電を導入する動きが増加したり、電力会社が余剰電力を購入できることになったり、というように、少しずつ風力発電が広がっていくための下地ができあがってきました。

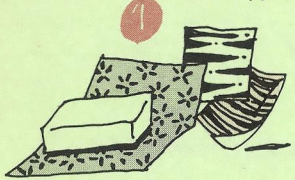
風力で作る電気は、まさに風の恵み——環境が与えられるエネルギーを、上手に生かしたいものですね。



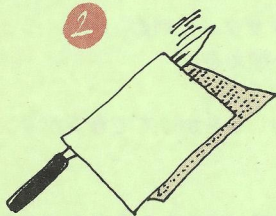
使われなれた紙とお墨の
デジタルのための

Paper Recycle 477

(メモ帳)



家・学校・職場などにある
チラシやフロッピー、DMに包み紙
など裏が無地のものを集めておきます。
(専用の箱が1つあるとまとめやすい。)



糸通した大きさにセカリます。
丁いたい20~30枚くらいで
ワンセット



表紙には雑誌誌やカレンダーの
きれいな風景写真などを同じ
大きさに切ったものをのせます。

4



クリップなどで固定し、上部分の
紙の厚さの部分をのりを塗って、かわかれます。
(スティックのりだとリサイクルですみずみずす。)

紙・紙・紙利用法vol.6

『KAMI・紙・カミ』

「紙なしでは私たちの生活はありえない」。
まさしく私たちは紙を電気や水のゴトく、必要と
している国民といえるでしょう。
朝はトイレトーパーから始まり、電車の切符に
新聞、ノートに教科書...。だからこそ必ずある
「使われずにしまわれている「紙」」たちに光をあて
みましょう。



今つかっている紙から
木への姿がわかるか?

使われなれた紙の再利用法 Paper Recycle 477(2)



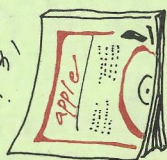
1冊のノートを使った後
10枚のページを白紙のまま
「3冊目まで」というケース
よくあるようです。

ノート紙がA4なら
表紙はA3

表紙の紙は多分
厚めのものを(カレンダーが)

② 一定量がたまったら
たばねて、一枚で
裏表の表紙になる大きさの
紙を重ねます。

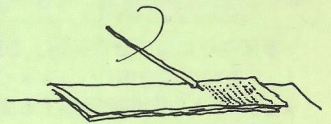
かわいたらクリップをはさみ
オリジナルメモ帳 完成!



外国産紙をふか
く使わねえと。

KAMI・KAMI・WORLD

ワルシャワ・ポーランド
ワルシャワの学生たちとエコ検定家



ワルシャワのワルシャワの裏紙に
細かな文字でいろいろと文章が書か
れているのです。ペンも最後の一滴まで
ムダにすることなく使っています。
つまみやかき言葉実な使用方に物への
おまけの方を考えたされました。

日本

先刻無事樹葉



どれくらい昔なのでしょうか?
この国は葉に「書」でなくて文字
を書き、手紙としていた時代も
ありました。
葉書という名のゆえに、同時に
紙の貴重さを示す歴史でも
ありますね。

ラベルシールをはって
リサイクルをかせぎせう

業務用ホチキス
の方が強く
とまります

③ ホチキスで
左右中央をとめ
針をかくすために
布テープなんかを
いります。
オリジナルノートのできあがり
愛着おきますねえ

おまけ

パンチンワであけた穴に、麻ひもで小枝を
つなげて結びとナゲルでかわいメモ帳に。

リサイクル標準価格表

品名	買入価格*	業者の売値 日経7/26
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** -1~0円	3円
雑誌	** -4円	0~0.5円
段ボール	** -4円	1~2円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

*集団回収には「買入価格」を適用 **有料

有料の場合あり *スチール缶と選別済の価格

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

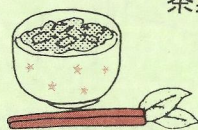
★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

●今月のひとこと 5ページに渡ってご紹介した工藤さんの講演、いかがでしたか？睡眠不足で出かけた私は、居眠りしたらどうしようかと心配でしたが、コクリともせずに聞き終えました。横浜市の中心部に位置する神奈川区やみなとみらい地区にも、これほどの自然が残っていてたくさんさんの生き物が生活していることを知り、希望が見える思いでしたし、カニの謎と出会いその謎を解きあかしたお話から、身近にたくさんさんのワクワクする自然がごろがっていることを知りました。(さくら)

●リサイクルに関するご質問にお答えします。住所・氏名・FAX番号を書き添えて、FAX・郵便・メール（アドレスは1ページ）でどうぞ。

FAX 045・316・5122
横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F

リサイクルデザイン編集室から

旬をたのしむ
エコッキング 13
茶葉みそどんぶり

田所仁美



●材料 (5人分)

油揚げ10枚

しその葉 (みじん切り) 5枚

b ねぎ (みじん切り) 1/2本

すりごま 大さじ2

八丁みそ 大さじ3 (なければ合わせみそでOK)

砂糖 小さじ1

a みりん 大さじ3

酒 大さじ3

しょうゆ 大さじ11/2本

炊いたごはん 茶葉1/4カップ

●作り方

- ① 油揚げは網焼きして、ザクザクッと刻む。
- ② bを煮詰め、最後に茶葉を加える。
- ③ aも加え味をからめる。
- ④ 炊いたご飯の上に③を乗せ、bをかけてできあがり。

●もっとおいしく！

みその香ばしさと油揚げの食感が食欲をかきたててくれる、夏バテ知らずのどんぶり。しその葉・ねぎ、そして茶葉で栄養も充分摂ることができます (茶葉の栄養価についてはリサイクルデザイン81号 2001年6月参照)。

「油揚げを網焼きするのは、コンロがよごれるのでイヤ」という方は、フライパンで両面焦げ目がつくまでカリッと素焼き (油を敷かず焼くこと) してください。厚揚げで作ると、ボリュームも出ておいしいですよ。焼き豚もおすすです。

月刊 リサイクルデザイン
2001年9月号
No.84

発行日 2001年8月25日
発行人 中野聡哉
編集人 宗村隆寛

発行所
横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220-0005
横浜市西区南幸2丁目16番22号
金属ビル3階
TEL & FAX 045・316・5122

広報委員会
山岡秀明・武松昭男
杉山宜利・芦澤博志・松澤嘉継
竹澤留美・戸川孝則

イラスト いとうみき
編集・制作 よしのたかこ
(リサイクルデザイン編集室)

印刷 オリジナルプランニング

古新聞は袋に入れて紙ひもで束ね、紙ひもごと再生紙の原料に。効率的にごみを出さずにリサイクルするために、再生紙紙ひも「小結くん」は生まれました。



小結くん
みすび

小結くん販売場所／横浜市内次の区役所売店 金沢区・緑区・西区・中区・南区・都筑区 グリーンバザール (南区)・ブックショップふれあい戸塚店 (戸塚区 ダイエー横)・大船店 (鎌倉市小袋谷)・コミュニティストアすずきや (戸塚区)・エコロジーショップエッセンス (中区)・御菓子処おきな堂 (神奈川区)・村松商店 (鶴見区 生麦4-10-17)

1巻 長さ90m		価格	送料
バラ売り		1巻 250円	1~6巻 400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱 11500円 (1巻230円)	価格に 含まれます
	10箱~	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み
お問い合わせ 横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎045・316・4050 FAX045・316・6050

